

えりも町議会

議会だより

平成28年 8月1日

No. 18



- 2 平成28年度6月定例会
補正予算・条例改正他
- 3 ズバリ！えりものか
ここが聞きたい
一般質問 5名 10件
- 8 所管事務調査報告
旧肉牛牧場他実地視察報告
- 10 「この人に聞く」
フットサル女子日本代表
吉原和香奈さんにインタビュー



補正予算

総合整備計画

人事

| | | | | | | |
|------------------------|---|---------------------------|-------------------------|--|--|--|
| ◎既定予算に80700万円を追加補正 | ・国民健康保険特別会計 繰出金 1400万円 | ・地域おこし協力隊活動費 245万9000円 | ・うに種苗施設改修費 205万9000円 | ・旧日黒小・中学校改修費 1400万円 | ・小学生セキュリティ対策 強化のためのシステム及び パソコン等の更新 4500万2000円 | ・中学校セキュリティ対策 強化のためのシステム及び パソコン等の更新 1135万9000円 |
| ○辺地にかかる公共的施設の総合整備計画の変更 | 辺地を構成する町村又は、字の名称 ・幌泉郡えりも町字庶野 | ○辺地にかかる公共的施設の整備期間 | ○辺地にかかる公共的施設の整備事業費 | ○辺地にかかる公共的施設の整備を必要とする内容 ①林道(森林基幹道えりも線) ・この林道は、庶野地区と日黒地区を結ぶ連結道路として地域住民に利用されているものです。が、路面状況の悪化により交通に支障をきたしているため、林道の整備が必要になってきている。 | ○辺地にかかる公共的施設の整備期間 | ○辺地にかかる公共的施設の整備事業費 |
| ○辺地にかかる公共的施設の総合整備計画の策定 | 辺地を構成する町村又は、字の名称 ・幌泉郡えりも町字日黒 | ○辺地にかかる公共的施設の整備期間 | ○辺地にかかる公共的施設の整備事業費 | ○辺地にかかる公共的施設の整備を必要とする内容 ②消防施設 ・庶野分団に配置されている消防団車両は、経年劣化により車体やポンプの性能が低下していることから、更新整備が必要となっています。 | ○辺地にかかる公共的施設の整備期間 | ○辺地にかかる公共的施設の整備事業費 |
| ③流通販売施設 | ・庶野地区の水産荷捌施設は、建設後50年以上が経過し、老朽化が著しく鮮魚に付加価値を付ける設備もないことから安価での販売を余儀なくされている状況である。衛生管理の徹底及び鮮魚の付加価値対策の向上を図るため施設の整備が必要となっている。 | ○辺地にかかる公共的施設の整備期間 | ○辺地にかかる公共的施設の整備事業費 | ○辺地にかかる公共的施設の整備を必要とする内容 ②課税限度額の改正 ・天気の急変による影響を受けやすいため、テレビや通信の安定供給を図るために施設の光ケーブル化が必要である。 | ○辺地にかかる公共的施設の整備期間 | ○辺地にかかる公共的施設の整備事業費 |

条例改正

国民健康保険の条例改正

①改正理由

②課税限度額の改正

③医療給付費分

④介護給付金分

⑤後期高齢者支援金分

⑥5割軽減及び2割軽減の対象となる世帯の軽減判定所

⑦田名部 光一 (44歳)

⑧えりも町教育委員会 委員の選任

⑨えりも町字大和

⑩※平成28年6月27日で任期満了の為。

⑪議会だより NO 18

⑫<2>

◎その他100万円以下の補正予算については、省略させていただきます。

○辺地にかかる公共的施設の総合整備計画の変更

○辺地にかかる公共的施設の整備期間

○辺地にかかる公共的施設の整備事業費

○辺地にかかる公共的施設の整備を必要とする内容
①林道(森林基幹道えりも線)
・この林道は、庶野地区と日黒地区を結ぶ連結道路として地域住民に利用されているものです。が、路面状況の悪化により交通に支障をきたしているため、林道の整備が必要になってきています。

○辺地にかかる公共的施設の整備期間

○辺地にかかる公共的施設の整備事業費

○辺地にかかる公共的施設の整備を必要とする内容
②消防施設
・庶野分団に配置されている消防団車両は、経年劣化により車体やポンプの性能が低下していることから、更新整備が必要となっています。

○辺地にかかる公共的施設の整備期間

○辺地にかかる公共的施設の整備事業費

○辺地にかかる公共的施設の整備を必要とする内容
②課税限度額の改正
・天気の急変による影響を受けやすいため、テレビや通信の安定供給を図るために施設の光ケーブル化が必要である。

○辺地にかかる公共的施設の整備期間

○辺地にかかる公共的施設の整備事業費

○辺地にかかる公共的施設の整備を必要とする内容
③医療給付費分

○辺地にかかる公共的施設の整備期間

○辺地にかかる公共的施設の整備事業費

○辺地にかかる公共的施設の整備を必要とする内容
④介護給付金分

○辺地にかかる公共的施設の整備期間

○辺地にかかる公共的施設の整備事業費

○辺地にかかる公共的施設の整備を必要とする内容
⑤後期高齢者支援金分

○辺地にかかる公共的施設の整備期間

○辺地にかかる公共的施設の整備事業費

○辺地にかかる公共的施設の整備を必要とする内容
⑥5割軽減及び2割軽減の対象となる世帯の軽減判定所

○辺地にかかる公共的施設の整備期間

○辺地にかかる公共的施設の整備事業費

○辺地にかかる公共的施設の整備を必要とする内容
⑦田名部 光一 (44歳)

○辺地にかかる公共的施設の整備期間

○辺地にかかる公共的施設の整備事業費

○辺地にかかる公共的施設の整備を必要とする内容
⑧えりも町教育委員会 委員の選任

○边地にかかる公共的施設の整備期間

○辺地にかかる公共的施設の整備事業費

○辺地にかかる公共的施設の整備を必要とする内容
⑨えりも町字大和

○辺地にかかる公共的施設の整備期間

○辺地にかかる公共的施設の整備事業費

○辺地にかかる公共的施設の整備を必要とする内容
⑩※平成28年6月27日で任期満了の為。

○辺地にかかる公共的施設の整備期間

○辺地にかかる公共的施設の整備事業費

○辺地にかかる公共的施設の整備を必要とする内容
⑪議会だより NO 18

○辺地にかかる公共的施設の整備期間

○辺地にかかる公共的施設の整備事業費

○辺地にかかる公共的施設の整備を必要とする内容
⑫<2>

ズバリ！えりもの ここが 聞きたい

一般質問は、議員にとって、住民から重大な关心と期待を持たれる大事な議員活動の場です。町政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求め、議員自らの政策提言を行い政治姿勢を明らかにするものです。

問 公務員の倫理研修は

答 採用年数に応じて実施している



鈴木勇高議員

地方公務員法にある、
公務員倫理が大事である
ので、現在の職員に
どのような研修を実施
しているのか。

地方公務員法にある、
公務員倫理が大事である
ので、現在の職員に
どのような研修を実施
しているのか。

認知症は町民の中では
増加傾向があるので、
早期発見から予防まで
どのような対策を講じ
ているのか。また、専
門医師の講演会は開催
できないのか。

問 鈴木議員

問 認知症について

**答 認知症専門医師の
講演会を調整中である**



2月に行われた「いきいき100歳体操」の様子

問 鈴木議員

従前から地域包括支援センターを中心として、民生委員の方などと連携を図るとともに、各地区の老人クラブにおける健康教育を実践しているところであるが、身体機能の維持増進は認知症の予防につながることから、昨年度から10段階の負荷調

整ができる「ウエイトリスト」を利用して運動を行う「いきいき100歳体操」をサポートの養成を含めながら展開している。今年度は当町において、道内の認知症専門医師の講演会を予定しており、日程調整中である。

答 保健福祉課長



大坂庄吉議員

問 複合施設の骨子案と着工について

答 平成33年度頃の目標とする

問

大坂議員

町民が安心・安全・快適に生活するうえで、公共施設はなくてはならないものである。

既に計画が進められている中で複合施設の骨子案はいつまでに示されるのか。いつ頃に着工を目指すのか。

企画課長

現段階のスケジュールは、平成28年度に基本計画、平成29年度から30年度で基本設計と実施設計、平成31年から33年度の期間で工事、使用開始は平成32年から33年度の期間と少し幅を持たせている。

事業費が20億を超えるかもしない大きな事業であり、まだ明確な時期を示すことはできない。

新しい施設は、福祉センターと併設の図書

室・温水プール・高齢者センター、規模は、既存施設の面積を上回らないことを基本に温水プールは規模を縮小する考えている。

但し、建設用地が陸上競技場の一部にかかることから、総合的に検討しなければならぬ課題がある。

問 町民体育館の整備について

答 整備については厳しい

問

大坂議員

スポーツ施設といえれば町民体育館であるが、今後の整備のあり方にについて考えを。

①2階来場者のギャラリーの使い勝手が悪いと聞く。正面玄関の二階部分を含めての改修について

②トレーニングルームなどのトレーニングマシンやシャワー室などの導入については?

③柔道場のあり方についてはどのように考えているか?

教育支援課長

①補助金を活用して建設した施設であるため、基本的には構造変更は認められず、2階部分の床等の耐久強度を含めた大規模な改修を余儀なく断念した。

②現状施設では一階ホール休憩場所の一部に配



機能の充実が求められている町民体育館

置する事しかできない状況であり、検討したのだが、設置場所が狭い事や使用の安全面に

おいても課題や管理上の問題も含めて設置を見送った。

③武道の授業は、体育馆ではなく、常設の武道場を設置することが望ましいとあるが、現状では、学校体育館を使用している。武道場

※町民体育館を含めた公共施設の在り方につ

いては、総合計画の中で施設の現状や課題を把握・分析し、その中の課題の一つとして、協議することが必要と認識している。

については、中・長期的に町全体の構想の中で協議していくことが必要と考える。



近藤一郎議員

中高生にICT教育（タブレット端末）を使用した授業を小・中学校の実践等を通して慎重かつ前向きに検討していく。

問 近藤議員

答

近年、学校教育においてICT教材（タブレット端末）を授業に取り入れている学校が増加している。ICT教育のメリットとして、都市部から離れた学校でも遠隔授業や交流学習が可能となる。多種多様な授業

が可能になり、より高い学習効果をあげることが期待できる。
一方、デメリットは、ICT教育環境の整備には多額の経費がかかること、学力向上の成果を上げるために教員の高い授業技術が必要であること、文字を書く機会が減るなど懸念材料もある。

ICTを利用した交流学習によって、自分たちの学校の雰囲気と異なる学校があることや、異文化との交流により、生徒の将来の可能性を最大限広げていくことが可能であると考える。

将来的には、えりもで自然体験学習を行う事など、ICTのみでの交流だけでなく実際の交流だけではなく実際に会って、交流を深めていくことも可能ではないか。中高生のタブレットを活用したICT教育について町の見解を伺いたい。

答

教育長

旧日黒小・中学校の有効活用は他地域の事例等も参考としながら検討・協議を行う

問

答



えりもの第2の観光資源として注目の豊似湖

また、高度な指導技術ということもあるので、技術を持つ者と、持ちえない者と活用にい希望があることから、1機購入して試行・検証し、PC・实物投影機などICT機器全般を、全国のICT教育事例の普及・促進を参考に、方向性等を検討していく。

ICT機器活用については、あくまで現在の授業改善に付け加えた情報機器の利用の一つとして考えている。指導改善のメリット、デメリットを十分吟味することが重要である。これまで教育機器購入後の問題として、利用する教師と利用しない教師の格差が出てしまうということがある。新しい機種が出たときにはどう対応していく

問

近藤議員

ければならない。また、高度な指導技術による有効活用は、観光客の為だけのスペースではなく、高齢化の進む地区住民の生活を、支援等を通して慎重かつ前向きに検討していく。

そのためにも、地域おこし協力隊の派遣や、地域支援員の配置など、誰もが利用できる地域支援員の制度を利用して、人材を確保すべきではないか。また、有効活用について地区全体で考慮することが重要であり、地域住民も利用できるよう、地域食堂の運営や、高齢者のための配食サービス、また日用品の販売、その他、子供たちが自然体験活動を行う研修施設など、これまで教育機器購入によるよつた、スペースにすべきではないか。また、災害時には、ある程度生活できるよう、防災拠点としての機能をより高めた施

設にするべきと考えるが、旧日黒小・中学校の有効活用についての方向性を伺いたい。

答 産業振興課長

豊似湖を、襟裳岬に

次ぐ第二の観光拠点とすべく、観光客、町民、釣り人、サーファーなど誰もが利用できる休憩室や飲食を提供できる場を整備するため旧日黒小中学校を改修することを計画している。

今後、飲食店の出店者を再度募集したいと考えているが、初期費用や、採算性を考えると難しい部分もあると思うので、地域の人を臨時職員で雇用して飲食店を営業することや、地域おこし協力隊や地域支援員の活用等も含めて、他地域の事例を参考とするなど、検討や協議を行い、いい方向へ持っていくたいと考えている。



高松亮裕議員

・・・・・議会だより NO 18

特定健診の受診率向上を粘り強く周知、勧奨していく

問
高松議員
答

疾病全体に占める心臓病、脳卒中、糖尿病等の生活習慣病の割合が増加し、死亡原因でも大きな割合を占めている。

運動習慣の定着や食生活の改善を行うことにより重症化を予防し、増え続ける医療費を抑制することを目的に、平成20年度より「特定健診」が始まったが、

全国でも最低の受診率である北海道のなかでも当町は179市町村中160位、20・1%という低い受診率である。

町民の健康と負担の軽減を図るためにも、受診率の向上を真剣に考えなければならない。

①受診率が低い原因をどのように考えているのか。

②受診率の向上のためには何が必要で、今後どのような取り組みをしていくのか。

答 保健福祉課長

①保険者として町が実施する「国保特定健診」の対象者は、26年度1455名でこのうち、受診者は292名である。受診しない理由を調査した結果、約7割の方が、「定期的に病院で検査を受けているから」という回答である。また、40～50代の方が他の年代と比較す

ると圧倒的に受診率が低い傾向にあり、年齢的にまだ若いという意識があるのではないか。

②現状に加え、町外の医療機関でも個別健診が受けられるようになる。また、自己負担の無料化と共に、治療の方の健診データを本人の同意を得たうえで提供してもらうことで、特定健診の受診者とみなす方法を導入しているが、協力してもらえる町外の医療機関の拡大を図るなど、受診しやすい環境を整備していく。

再質問 高松議員

広報や文書の送付だけでなく、電話や個別訪問など、えりも町の現状と「特定健診」の必要性を十分理解してもらえるよう努力している

ただきたい。
問など、えりも町の現状と「特定健診」の必要性を十分理解しても識があるのでないか。

1件が営業している。年間、十数万人訪れる観光客に対し、十分な対応ができず、施設がないことで敬遠され、観光客が減少すれば、町内の飲食店や旅館にも大きく影響し、人口も減少に拍車をかける結果とならないか。

②観光協会が呼び掛けで立ち上げる予定の「新しい施設づくりに関する協議検討のための組織」において、議論や検討が進んでいくとされる。しかし、現状、再建を希望する店舗の将来方針も確定できない状況で、協議は進んでいないのが現状である。しかし、町としても、協議検討組織、観光協会、商工会等に協力し、来年度には再建、営業できるよう努めていく。

答 産業振興課長

3月末までに建物の解体と盛土や張芝を行い、土地所有者である国にいったん返地した。①複数の店舗があり、訪れた方が選択できる



①町は、レストハウスの必要性をどのように認識しているか。

②再建に向けた協議、入居する業者の選定はどの程度進んでいるか。また、再建するとすれば、その時期はいつ頃を目指しているか。

再質問 高松議員

協議がこのまま停滞していては、来年度の営業はおぼつかない。えりも岬は重要な観光資源であり、町として積極的に、取り組んでもらいたい。

問 高松議員

状況が観光地として望ましいと考えており、当然、新たなレストハウスの必要性は感じている。



石川昭彦議員



老朽化の進む高齢者センター

再質問 石川議員

できるだけ早期の完成と、利用者に喜んでもらえる施設を建設していただきたい。

複合施設については、5~6年先に完成を目指している。現在、12月に示した、たたき台となる案の他に、簡易な図面の製作協議さらに総合戦略等の事業検証を行う委員会を委託するので、その委員の意見を聞きながらさらに検討していく。その上で町民代表の方々、日頃、各施設を利用し、活動している団体の方々を中心に入見を聞いていきたいと考えている。

二人目は、テレビでもおなじみのジャーナリストの長谷川幸洋氏、「日本の行方」政局、政治展望」と題し、講演をいただきました。近隣諸国に対する安全保障の問題や、各国の生産拠点がベトナムなどの東南アジアへシフトが進み、中国経済の沈静が続くという予想。また、イギリスのEU離脱による世界経済の先行き不安が引き続く見込みであるとのことでした。

そして、参議院選挙の直前といふ事で、選挙の予想を含め、選挙後の動きとして、新たな経済政策が必要であること。年末にブーチン大統領が来日し、北方領土問題に新たな進展の可能性、憲法改正問題では発議された後、国民投票はどういう結果になるかなど、予想を含めたご意見を、テレビに出演され話している以上に歯に衣着せぬ発言で聴衆を魅了しました。

問 複合施設建設計画について

答 5~6年先の完成を目指す

問

石川議員

答

企画課長

複合施設については、5~6年先に完成を目指している。

希望を聞く機会はないのか。着工の時期はいつ頃になると考えているのか。



総務文教常任委員会 委員長 渡部 泰

今年も7月5日に全道議員研修が、札幌にて開催されました。最初に「ひとを動かし、まちを動かす」と題し、日蓮宗妙山寺住職「ローマ法王に米を食べさせた男」の著者であります、高野誠鮮氏より、石川県羽咋市の臨時職員時代の過疎にひんした神子原地区の再生に向けた挑戦の過程を講演していただきました。



私たち町村議員にとりまして普段聞けないような大変貴重なお話を聞くことができ、これから議員活動の糧にできるよう頑張ります。

旧目黒小中学校休憩施設の改修及び飲食店の募集について

本事業は、観光PRと地域の活性化を図るため、ヘリコプター遊覧飛行など近年増加するハート形の湖「豊似湖」への観光客、町民、釣り人、サーファーなど誰もが利用できる休憩室や飲食を提供するための調理室等を整備し、幅広い方々に快適で充実した空間を提供しようとするものである。

改修箇所は、旧目黒小中学校の一部で、休憩室2室（飲食を提供する休憩室と観光交流スペース的な休憩室）と調理室、簡易水洗トイレを整備し、バリアフリー化も図る。飲食店の募集については、ヘリコプター遊覧飛行の日程やそれに合わせた施設の改修工期などを考慮して、5月9日に既に折り込みチラシ等で募集を済ませており、応募の締め切りを5月27日までとしている。また、改修に係る工事費については、6月定例会にて補正予算を計上する予定である旨、担当課から説明を受けた。

観光客を迎える場の確保や充実を図るという点では、休憩室等の整備はおおむね妥当と考えられるが、本事業は6月定例会の補正予算の成立を前提としたものであることから、本来なら飲食店の募集をかける前に、常任委員会などを通じて議会に説明すべきだったと考える。議会と執行機関は「車の両輪」と例えられるように、お互いに尊重し、議論しあいながら新しい地域の課題に対応していく、協働のまちづくりを進めるためにも、今後は早めの情報提供について対処願いたい。

二常任委員会報告

開催日 平成28年6月27日

- 協議事項
- (1) えりも岬小学校の学校給食について
 - (2) えりも駅用地へのセブンイレブンについて
 - (3) 旧目黒小中学校休憩施設の改修について
 - (4) 北海道中央牧場との協議について



※紙面の関係上、質疑応答まで掲載できませんのでご了承ください。

（1）えりも岬小学校の学校給食について

平成25年の5月に岬小学校のPTAと学校の校長、教頭が学校給食設置実現化を求める陳情書を提出してから協議が始まり、現在、えりも小・中の学校給食運営委員会と岬の運営委員会とで、実現に向けて検討している。係る経費等について現在調査中である。

（2）えりも駅用地へのセブンイレブンについて

町所有のえりも駅待合所を様似町側に移設し、その空いた用地（JR所有地）に店舗を建設するということを検討している。セブンイレブンとJRで協議中である。

（3）旧目黒小中学校休憩施設の改修について

工事の改修内容についての報告では、玄関の屋外のポーチ部分の段差を解消し、車椅子での利用も可能になる。玄関とホールについては床段差があるのでスロープを設置する。

トイレについては、身障者用トイレ1か所、男子トイレ1か所、女子トイレが2か所、あとは小便器が2か所、調理室は、保健所の許可を得られるような最低の部分で補修をしていく。

（4）北海道中央牧場との協議について

町内の空き農地を利用して養豚、黒毛和牛の一貫生産、畑作を行う意向で、養豚は北海道中央牧場が農業生産法人を設立し参入したいと、また黒毛和牛の一貫生産については親会社であるエスフーズが参入したいとのことであった。

畑作は、養豚で発生する堆肥を利用して行いたいとの事だが、作物の選定についてはえりも町で適当な作物を調査して進めていきたい。今後も相互連絡を密にして協議していく。

所管事務調査

総務文教常任委員会 委員長 渡部泰
 副委員長 笹谷廣喜 委員 川村一治
 鈴木勇高 近藤一郎
 産業民生常任委員会 委員長 大坂庄吉
 副委員長 平野正男 委員 上野勝廣
 石川昭彦 高松亮裕 議長 成田一人

調査日 平成28年5月18日

調査項目 (1) 東部簡易水道の水源について
 (2) 橋梁長寿命化事業について
 (3) 旧肉牛牧場の施設解体工事について
 (4) 旧目黒小中学校休憩施設の改修及び飲食店の募集について



橋梁長寿命化事業について

現在、当町が管理する橋梁は44橋で、建設後50年以上経過した橋梁は見られないが、20年後には約6割まで増加する。「えりも町橋梁長寿命化計画」に基づき、今後急速に増加する老朽化橋梁を計画的・効率的な補修を行うことで、橋梁の長寿命化とコストの削減を図り、将来にわたり安全・安心な道路網を確保するものである。

今後、同時期に多くの橋梁で架け替えや大規模改修が必要となった場合に、十分に対応できない状況が予想されるため、劣化・損傷が顕著化してから対応する「事後的な維持管理」から、事前に適切な補修対応を行う「予防的な維持管理」への転換は適当であり推進していただきたい。また、今回現地調査を行った「無名橋」の下には国道が通っており、一般車両の往来も多くあることから、工事に当たっては事故のないよう十分注意を願いたい。

旧肉牛牧場の施設解体工事について

襟裳肉牛牧場は、昭和43年から45年にかけて国の共同利用模範牧場設置事業により、北海道が事業主体となって設置したものであるが、平成8年に道が事業を撤退したため、町が牧場跡地を買い取ることとなった。

本事業は、平成11年に締結した土地、立木、建物及び工作物の売買契約に基づいて解体撤去を進めているものであり、今年度は特に傷みの激しいバンカーサイロ6棟を撤去する。

最終的には平成35年度まで解体撤去が続く計画である事業であり、町財政の厳しい中、解体期限を延長しながらも素々と解体撤去を進めている現状について確認することができた。今後も可能な範囲内で計画的に実施していただき、特に老朽化の著しい施

東部簡易水道はシトマン川水系を水源としており、庶野、えりも岬、東洋、そして歌別の一部地域に給水している。



経年劣化の進む「無名橋」



現在の旧肉牛牧場の様子。計画的に解体撤去作業が進んでいる。

設については、建築資材が飛散して周辺の草地等に被害を与える恐れがあるため、早めの解体について配慮願いたい。

この人に聞く

役場総務課
吉原和香奈さん



Q フットサルは、いつ頃からはじめたのですか？

A 22歳の時に、新卒で入った東京の会社のサッカー部に誘われてフットサルを始めました。8年ぐらいのキャリアです。

最初は遊びでしたが、徐々にハマリ、デフフットサル（聴覚障害者のフットサル）

Q えりものいいところは？
A 海鮮全般。

初めて食べましたが美味しかったです。
天気がころころ変わること、毎日違う夕日が見

に出会ったことをきっかけに、競技として活動している女子チームに入部して本格的にやっています。

れること。海のない長野県で育ったので、海に沈む真っ赤な夕日を見ると感動します。そろそろ見慣れてきましたが。（笑）

Q どうして、北海道・えりもを選んだのですか？
A 網走にある東京農大に進学し、4年間を網走で過ごしました。その時にアザラシの勉強をしていた関係でえりもに来て、昆布漁の楽しい思い出として残っています。その後東京で就職しましたが、自然豊かなところで暮らしたかったので、思い出深いえりも町の試験を受け、来ました。



えりも町役場サッカー部

えりも町の基幹産業である昆布漁も真っ盛りを迎え、忙しい毎日をお過ごしのことと思いますが、こまめに水分をとり、熱中症にならない様、十分注意をしてください。また、8月は当町を訪れる観光客が最も多い時期であり交通量も増大します。昆布運搬の際、忙しさのあまりスピードを出しすぎると傾向があります。譲り合いの精神で交通事故を起こさないよう、冷静に運転されることを願います。

さて、当議会も6月議会、7月議員研修・視察を終え、9月議会まで小休止といったところですが、町民の皆様ともども、後半戦に向け体調管理に努めたいと思います。（高）

広報広聴常任委員会委員

Q 北海道で挑戦したい事は、ありますか？
A バックカントリースキー

や釣り（食べられる魚限定）

議会の動き

| | |
|-------|------------------------------|
| 5月15日 | えりも町消防訓練大会 |
| 5月18日 | 二常任委員会合同所管事務調査 |
| 6月7日 | 議会運営委員会 |
| 6月9日 | 森林づくり植樹祭 |
| 6月14日 | 全員協議会 第1回定例会 広報広聴常任委員会 |
| 6月16日 | 戦没者追悼式 広報広聴常任委員会 |
| 6月25日 | 日高東部3町議員・理事者親睦スポーツ大会 |
| 6月27日 | 二常任委員会 |
| 6月29日 | 日高東部消防組合議会 日高東部衛生組合議会 |
| 7月2日 | 札幌えりも会 |
| 7月5日 | 全道議員研修会 |
| 7月15日 | 広報広聴常任委員会 |
| 7月25日 | 広報広聴常任委員会 |

委員長
副委員長

大坂石川川村近藤高松
庄昭彦一治郎亮裕

編集後記